

TANGO TEXTILE MONTH

丹後テキスタイルマンス

丹後ちりめん300年の歴史と伝統
新しいストーリーを次世代に繋ぐ



TANGO TEXTILE MONTH（以下TTM）は、2018年にアメリカのオレゴン州ポートランドで開催されたPORTLAND TEXTILE MONTHからの着想とサポートを受けて2019年10月に丹後で開催を予定するイベントです。

2020年、西陣から丹後に織物が伝わって300年となります。その長い歴史の中で育まれた絹織物の技術や伝統はこの地域、また日本の経済発展に大きな役割を果たしてきました。

今回のイベントでは、日本を代表する地場産業「丹後ちりめん」の展示、製作実演、ワークショップなどを行い、丹後を中心とした地域住民、またWEBを通じて日本、世界に知ってもらえる機会にしたいと考えています。また着物地の他にも丹後の技術を生かした商品を発信し、次世代の丹後ちりめんや地場産業の発展などについて様々な地域や年代の人々と情報交換ができる場を作っていきます。

丹後では今回が初開催となりますが、同時開催されるポートランドテキスタイルマンスとクラフトマンシップやアイデアを共有し、交流を図りながらテキスタイル産地の発展を目指して取り組みます。



TANGO TEXTILE MONTHのイベント内容

①手織り実演見学・体験

明治末期以降、力織機が普及し始めましたが、それまではどの機屋でも手織機が使われていました。現在では織物産地でも珍しくなった手織機を使った織物の実演の見学、また参加者の体験をKUSKAの工房で行います。

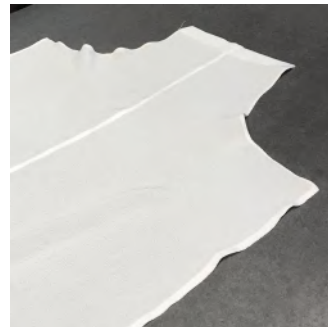
日時：10月中（日、祝日を除く）



②エプロン作りのワークショップ

丹後ちりめんの生地を使ってオリジナルのエプロン・スリッパを作るワークショップを行います。生地の違いや特性を担当者が説明し、丹後のテキスタイルを使ってモノづくりを体験いただきます。

日時：10月26日（土）



③伝統技術「精練」を知ろう

丹後ちりめんは撚糸した糸を織り上げた後、精練を行うことで撚りが戻り、独特の柄（シボ）ができていきます。丹後ちりめんを代表する柄の白生地の精練前、精練後を展示して「精練」に触れていただきます。

日時：10月中（日、祝日を除く）

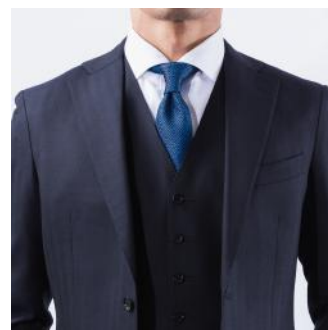


④KUSKA商品の販売

丹後の工房で1本1本手織りされるKUSKAのネクタイを主とした商品を工房内で販売します。またコーディネート会を開催してお客様に合った商品を提案します。

販売日時：10月中（日、祝日を除く）

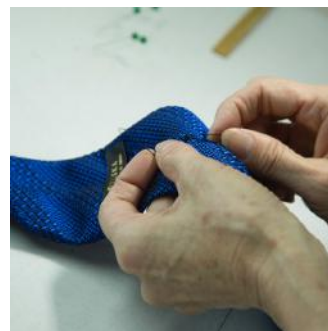
コーディネート会日時：10月19日（土）



⑤ネクタイオーダー会

KUSKA工房内でネクタイのパターンオーダー会を行います。長さなど、その人に合ったネクタイをスタッフが案内し、オーダーしていただけます。

日時：10月中（日、祝日を除く）



⑥丹後セレクト

丹後の各メーカーなどからテキスタイル関連の選りすぐりのアイテムを集め、展示・販売を行います。

日時：10月中（日、祝日を除く）



10月後半よりKUSKAの商品の一部をポートランドで展示予定です。

TANGO TEXTILE MONTH (TTM) 丹後テキスタイルマンス

主催：TTM実行委員会（KUSKA株式会社）

実施期間および場所：2019年10月、KUSKA株式会社

問い合わせ先：クスカ株式会社 楠泰彦（TEL：0772-42-4045）